

## 横瀬町合宿誘致推進計画（案）についての意見募集結果を公表します

平成25年3月1日～21日に実施した「横瀬町合宿誘致推進計画（案）」の意見募集にあたり、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

お寄せいただいたご意見と、それに対する町の考え方を次のとおり公表いたします。

### 【意見の集計結果】

- ◆意見募集期間 平成25年3月1日（金）～3月21日（木）
- ◆提出方法 窓口提出・郵便・FAX・電子メール
- ◆応募件数 2名3件（窓口提出1名1件、電子メール1名2件）

お寄せいただいた意見等	町の考え方	意見等への対応
<p>合宿誘致計画を進めるには、スポーツ、文化活動の団体、観光事業者、民間企業等、合宿者に何らかの関連のある人達は受け入れの心構え（もてなしの心）は当然心得ていると思いますが、町全体で暖かくお迎えするには一般町民の方たちにもこの計画を良く理解して頂く必要があると思います。</p> <p>町の方針として、このような計画を立てているということをご一般町民にもPRし町民全体が理解したうえで、横瀬を訪れるお客様を暖かく迎え入れる体制を整えれば町のイメージアップにもつながると思います。</p> <p>外部へのPRも大切だが、地元住民にもPRし、理解をして頂く方が良いのでは？</p>	<p>本計画中、「よこぜモデル合宿」の基本理念（14ページ参照）では、「町内のスポーツや文化等に関する活動団体、観光事業者、民間企業、町民、町が一体となっておもてなしをする姿勢が必要」とあり、「『よこぜモデル合宿』として町全体であたたかくもてなし、地域との交流によりこころに残る体験ができる『交流型合宿』を推進」することとしています。</p> <p>お寄せいただいた意見のとおり、一般町民の皆さんのご理解ご協力は必要不可欠であり、この『よこぜモデル合宿』推進のキーポイントであると認識しています。</p> <p>このため、合宿者等へのPRのみならず、町民の皆さんに対し、あらゆる機会を通じた積極的なPR活動に努めていきます。</p>	<p>計画書記載の内容で対応していきます。</p>
<p>これからは中高年をターゲットにして、ハイキング形式で、札所や、棚田、オープンガーデンなどを廻りながら途中、一日目は果樹園でフルーツ狩りやバーベキュー、二日目は温泉など、計画すれば、色々と魅力のあるツアーができると思います。</p> <p>スポーツと違って、天候はあまり気にしないで計画できるから良いと思います。</p>	<p>本計画中、「価値創造のストーリー（3）魅力ある合宿地づくりへの挑戦②魅力ある協力体制の充実」（18ページ参照）では、「宿泊施設のみならず関連する観光事業者が中心となって、町ならではの合宿商品企画開発や地域との交流メニューづくり、安心して活動できるメニューづくりなどを進め」としています。</p> <p>このため、合宿者等の世代や交流内容など、さまざまな角度から合宿メニューを検討し、1人でも多く、そして満足いただけるメニューづくりに努めていきます。</p>	<p>計画書記載の内容で対応していきます。</p>

お寄せいただいた意見等	町の考え方	意見等への対応
<p>合宿誘致計画が主題であり、宿泊施設的环境等から観光や協力可能な町内団体等を考えていくべきではないか。</p> <p>観光や親交事業等を先に検討し合宿誘致という方法もあるが、町内宿泊施設の状況がはっきり分からない状況では、各団体が協力することにも、手間が相当かかるように感じます。</p> <p>まず、横瀬町の宿泊施設の状況や予約状況を完全に把握してから、観光施設、文化団体、スポーツ団体等を掌握、かつ、来町者（旅行者等）に積極的にPRする必要も出てくると思います。</p> <p>よって、外郭で迅速かつ正確に活動する団体が必要であると考えます。</p>	<p>本計画中、「合宿誘致に関連する現況把握」（5～9ページ参照）では、町内の合宿誘致に関連する現況を把握しております。また、「価値創造のストーリー（2）合宿誘致体制の整備」（16～17ページ参照）では、「合宿に関わる各種手配のとりまとめ組織と合宿誘致を総合的にコーディネートする組織を設置・運営」とするとともに、「さまざまな機会・媒体等を通じて積極的にPR」するとしています。</p> <p>このため、まずは合宿誘致の推進母体となる組織化を図り、そのうえで、今後の具体的な推進策を多角的な視点から検討するとともに、PR活動をはじめとする各種事業について、効果的かつ効率的な事業展開に努めていきます。</p>	<p>計画書記載の内容で対応していきます。</p>

※意見者の意向を反映するため、ご意見の原文を掲載させていただいております。